

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 28 日 (2021.10.28)

【公開番号】特開 2021-58786 (P2021-58786A)

【公開日】令和 3 年 4 月 15 日 (2021.4.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-018

【出願番号】特願 2021-7678 (P2021-7678)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 17 日 (2021.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を制御するための複数の電子部品が実装された主制御基板と、前記主制御基板を収納し透過性を有する第 1 収納部と、を有する主制御手段と、

前記第 1 収納部に貼付され第 1 の透過性を有する第 1 シールと、

前記第 1 収納部に貼付され前記第 1 の透過性よりも透過性が高い第 2 の透過性を有する第 2 シールと、

賞球を制御するための複数の電子部品が実装された賞球制御基板と、前記賞球基板を収納し透過性を有する第 2 収納部と、を有する賞球制御手段と、

前記第 2 収納部に貼付され前記第 1 の透過性とは異なる第 3 の透過性を有する第 3 シールと、を備え、

前記第 1 シールは、

固有情報が形成される所定の領域を有することにより前記第 2 の透過性よりも透過性が低く、

透過性が低い領域である複数の有色領域を有し、

前記複数の有色領域のうち第 1 の情報を記入可能な第 1 有色領域と前記第 1 有色領域とは異なる第 2 の情報を記入可能な第 2 有色領域との間で所定の文字が付されていない前記所定の領域において、前記第 1 収納部に収納されている前記主制御基板の電子部品を視認可能であり、

前記第 1 シール及び前記第 3 シールは、

前記電子部品が透視可能な透過性であると共に、それぞれの透過性が異なることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

[適用例 1]

上記課題を解決するため、本願の適用例 1 の遊技機は、遊技を制御するための複数の電

子部品（電子部品５９５）が実装された主制御基板（制御基板５０１）と、前記主制御基板を収納し透過性を有する第１収納部（ケース部１８０３）と、を有する主制御手段（主制御基板３００）と、前記第１収納部に貼付され第１の透過性を有する第１シール（シール部１５６０）と、前記第１収納部に貼付され前記第１の透過性よりも透過性が高い第２の透過性を有する第２シール（シール部１５６１）と、賞球を制御するための複数の電子部品（電子部品５９５）が実装された賞球制御基板（制御基板１８１１）と、前記賞球基板を収納し透過性を有する第２収納部（ケース部１８１３）と、を有する賞球制御手段と、前記第２収納部に貼付され前記第１の透過性とは異なる第３の透過性を有する第３シール（シール部１８１６）と、を備え、前記第１シールは、固有情報が形成される所定の領域（第１の領域１８１４）を有することにより前記第２の透過性よりも透過性が低く、透過性が低い領域である複数の有色領域（有色領域１５７５）を有し、前記複数の有色領域のうち第１の情報を記入可能な第１有色領域と前記第１有色領域とは異なる第２の情報を記入可能な第２有色領域との間で所定の文字が付されていない前記所定の領域において、前記第１収納部に収納されている前記主制御基板の電子部品を視認可能であり、前記第１シール及び前記第３シールは、前記電子部品が透視可能な透過性であると共に、それぞれの透過性が異なることを要旨とする。